

事務事業評価シート

(H.29)No.	5001	(H.28)No.	5001
-----------	------	-----------	------

事務事業名	財産管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
総務部	契約管財室	羽後 和秀	

会計区分	事業コード	022001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	財産管理費	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 財産管理費	財産管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	未来につながる自立と協働による市政経営
	基本施策	2	自主自立の市政経営
	施策	2	成熟社会に対応する行政運営
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
普通財産の効率・効果的な管理と新たな財源の確保を図るため、財産の活用や処分等について検討を進めます。
事業内容
市有財産維持管理事業(普通財産の管理)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	・未利用財産である旧蔵持教職員住宅、旧市民会館用地について売却にかかる事務を行いました。		・市有財産の適正な維持管理と有効活用の推進を図ります。	
	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)		
	・市有財産の適正な維持管理と有効活用の推進を図ります。	・市有財産の適正な維持管理と有効活用の推進を図ります。	・市有財産の適正な維持管理と有効活用の推進を図ります。		

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		11,907千円		14,728千円	14,728千円	14,728千円	14,728千円
内訳(千円)	国・県支出金	1,250					
	地方債						
	その他(財産収入等)	353	422	422	422	422	
	一般財源	0	10,304	0	14,306	14,306	14,306
人工数	職員	0.90人	0.90人	0.90人	0.90人	0.90人	
	臨時職員等	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	
②概算人件費	0千円	6,920千円	0千円	6,920千円	6,920千円	6,920千円	6,920千円
①+②総事業費	0千円	18,827千円	0千円	21,648千円	21,648千円	21,648千円	21,648千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成27年度から引き続き、普通財産の適正な維持管理を行いました。市有地の除草作業を地域づくり組織に委託し、未利用地の貸付を行うなど、地域等と連携することにより、地域振興と管理経費の削減を図りました。また、一部の未利用財産については、財源確保を図るため売却事務を進めました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
未利用財産については、地域の意向に沿った貸付を行うなど有効活用を図り、あわせて財源確保のため、売却事務を進める必要があります。市有財産を適正に管理する事業であり、現在の手法を基本として引き続き推進します。	